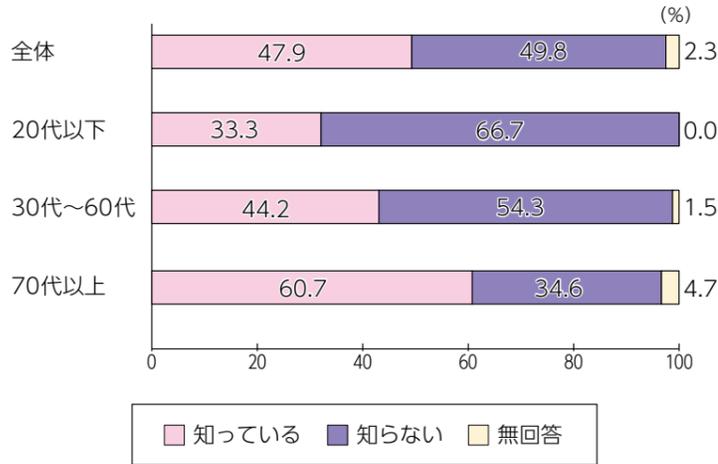


よろんちょうさ 世論調査 結果報告

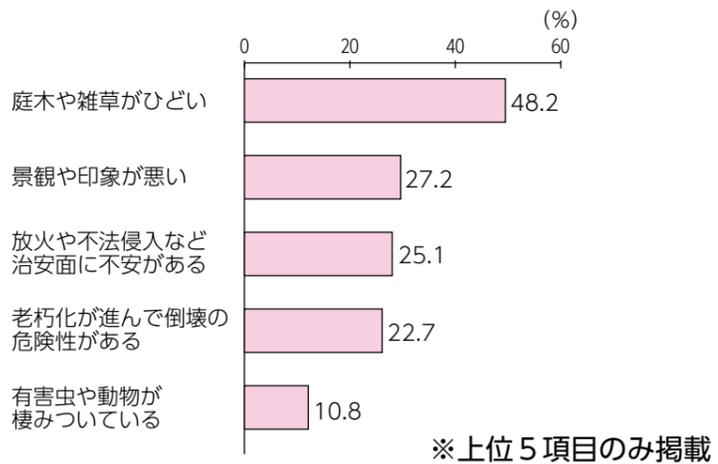
令和5年度



Q あなたの住まいの町内会・区に空き家があることを知っていますか。

住まいの町内会・区にある空き家の認知度は、「知っている」が47.9%、「知らない」が49.8%となっています。年代別では、「知っている」は70代以上が60.7%と、ほかの年代と比べて高くなっています。なお、おむね年代が上がるほど高くなっています。

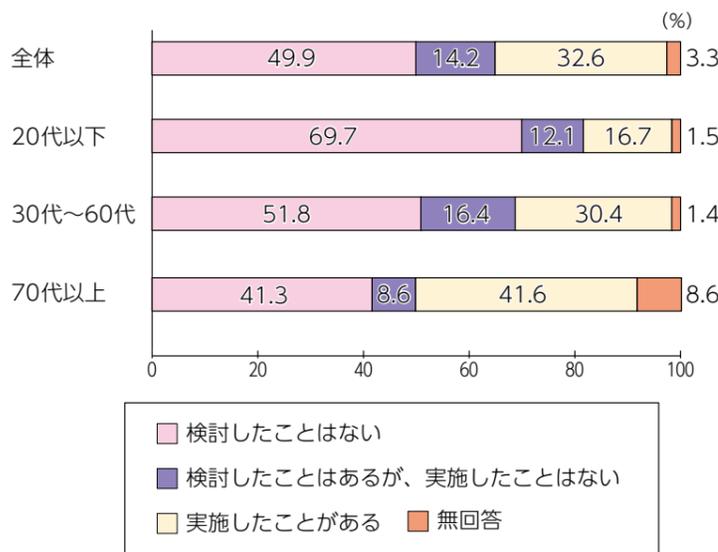
住まいの町内会・区にある空き家の認知度



Q お住まいの地域にある空き家について、困っていることはありませんか。(複数回答)

居住地域にある空き家に関する困り事は、「庭木や雑草がひどい」が48.2%と最も多く、次いで「景観や印象が悪い」が27.2%、「放火や不法侵入など治安面に不安がある」が25.1%となっています。一方、「困っていることは特にない」は29.6%となっています。

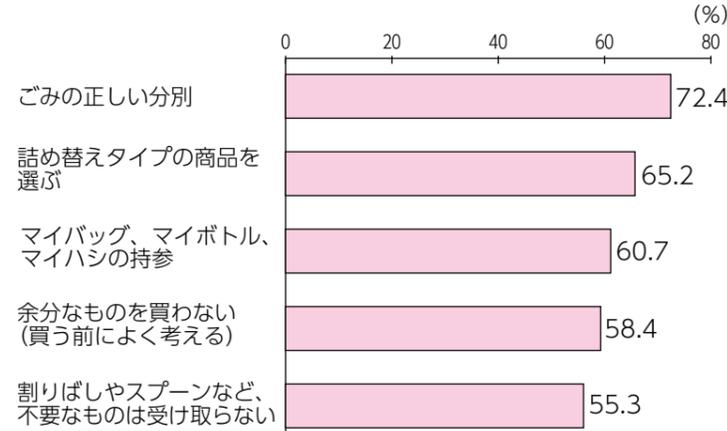
居住地域にある空き家に関する困り事



Q 今お住まいの住宅について、リフォームを検討または実施したことはありますか。

住宅リフォームの検討・実施状況は、「検討したことはない」が49.9%、「検討したことはあるが、実施したことはない」が14.2%、「実施したことがある」が32.6%となっています。年代別で見ると、60代は「検討したことはない」が61.2%と、ほかの年代と比べて多くなっています。

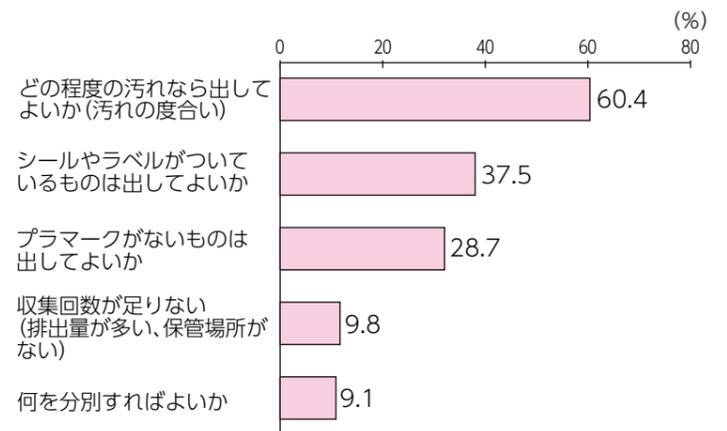
住宅リフォームについて



Q ごみの分別や3Rをさらに進めるためには、どんなことが必要だと思いますか。(複数回答)

ごみの分別や3Rをさらに進めるためには、「ごみの正しい分別」が72.4%と最も多く、次いで「詰め替えタイプの商品を選ぶ」が65.2%、「マイバッグ、マイボトル、マイハシの持参」が60.7%となっています。★3Rは、リデュース・リユース・リサイクルの頭文字Rを表しています。

ごみの分別・3Rの推進



Q 「プラスチック製容器包装」を分別する上で困っていることや分からないことはありませんか。(複数回答)

「プラスチック製容器包装」を分別する上で困っていることや分からないことは、「どの程度の汚れなら出してよいか(汚れの度合い)」が60.4%と最も多く、次いで「シールやラベルがついているものは出してよいか」が37.5%、「プラマークがないものは出してよいか」が28.7%となっています。

プラスチック新法への対応